

点字点間隔可変印刷プログラム

(ESA721 Ver95 用)

Version 1.0

プログラム使用説明書

2010年4月2日公開

公開元: 新潟大学 渡辺研究室

目次

1. はじめに.....	3
1-1. 概要.....	3
1-2. 対応OS、対応点字プリンタ.....	3
2. インストールとアンインストール.....	3
2-1. インストール.....	3
2-2. アンインストール.....	5
3. 起動と終了.....	6
3-1. 起動.....	6
3-2. 終了.....	6
4. 点間隔等の設定.....	7
4-1. 値の入力.....	7
4-2. 値の設定.....	8
4-3. マス数と行数の計算方法.....	8
4-4. 設定ファイルの読込.....	8
4-5. 設定ファイルの保存.....	8
4-6. 印刷.....	9
5. 周辺機器設定.....	10
6. 印刷.....	11
6-1. 印刷する BES ファイルの指定.....	11
6-2. 点字データが印刷可能マス数又は行数を超えている場合.....	11
6-3. 印刷部数の指定.....	13
6-4. 印刷.....	13
6-5. 印刷エラーについて.....	13
7. ヘルプ.....	14
7-1. バージョン情報.....	14

1. はじめに

1-1. 概要

BES形式で保存されている点字データを、点間隔を任意に変更して点字印刷するソフトです。

BES形式の1ページ目の点字データのみを印刷します。

1-2. 対応OS、対応点字プリンタ

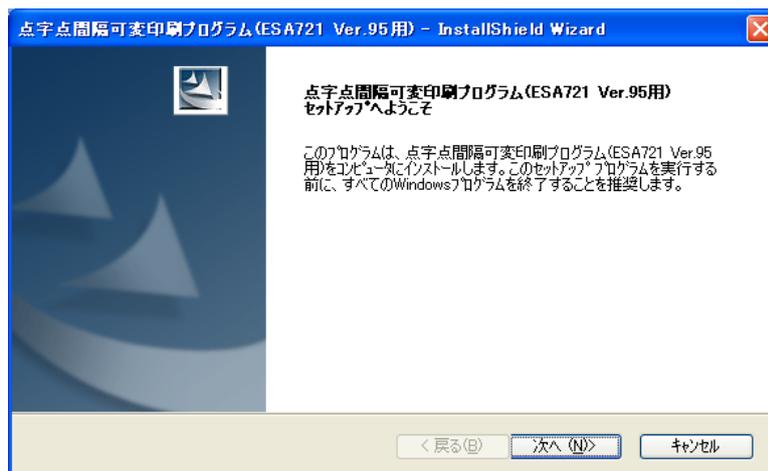
対応OS：Microsoft Windows XP Professional Edition / Home Edition

対応点字プリンタ：ESA721 Ver95

2. インストールとアンインストール

2-1. インストール

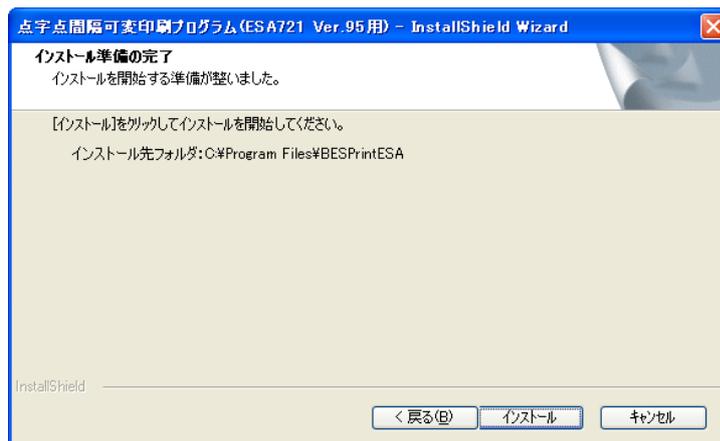
- (1) BESPrintESA_Inst.exe を実行してください。
- (2) インストールプログラムが起動し、「点字点間隔可変印刷プログラム セットアップへようこそ」という画面が表示されます。
[次へ]ボタンを押して、次の画面に進みます。



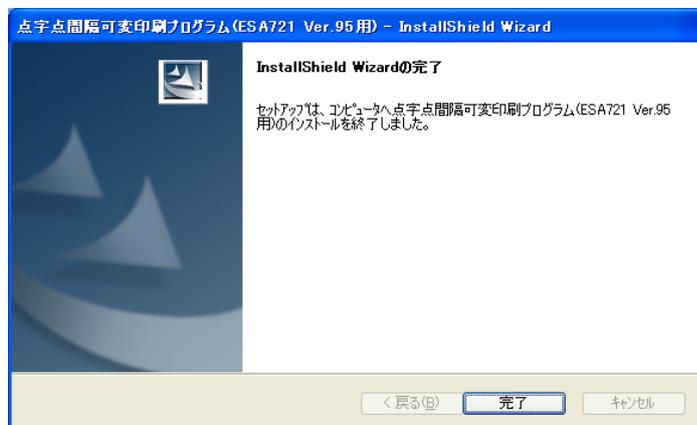
- (3) 「インストール先の選択」という画面が表示されます。
インストール先を変更したいときは、[変更]ボタンを押してインストール先を指定してください。[次へ]ボタンを押して、次の画面に進みます。



- (4) 「インストール準備の完了」という画面が表示されます。
[インストール]ボタンを押すと、インストールが開始されます。



- (5) インストール処理が完了すると、完了画面が表示されます。
[完了]ボタンを押して、インストールプログラムを終了してください。



2-2. アンインストール

- (1) コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」を実行してください。
- (2) 現在インストールされているプログラムの中から「点字点間隔可変プログラム(ESA721Ver95 用)」を選択し、[変更と削除]ボタンを押してください。
- (3) プログラムを削除する確認メッセージが表示されます。
[はい]ボタンを押すと、アンインストール処理が開始されます。



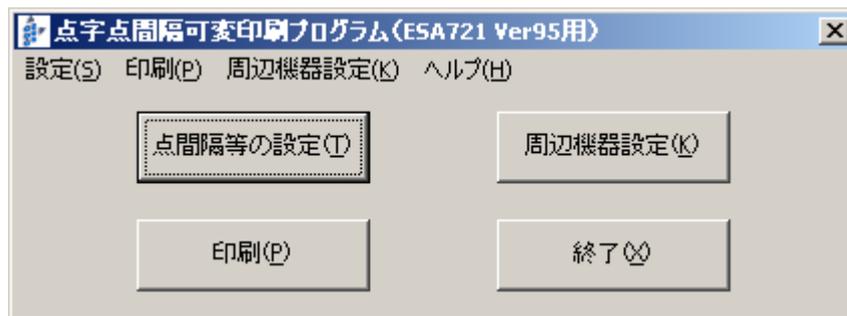
- (4) アンインストール処理が完了すると、完了画面が表示されます。
[完了]ボタンを押して、アンインストールプログラムを終了してください。



3. 起動と終了

3-1. 起動

- (1) Windows のスタートメニューを開く。
- (2) 「すべてのプログラム」の中から、「点字点間隔可変印刷プログラム (ESA721Ver95 用)」フォルダの「点字点間隔可変印刷プログラム (ESA721Ver95 用)」を選択してください。
- (3) 点字点間隔可変印刷プログラム(ESA721Ver95 用)が起動して、メイン画面が表示されます。



3-2. 終了

- (1) メイン画面のメニュー「設定」の中から「終了」を選ぶか、又はメイン画面の[終了]ボタンを押してください。
- (2) 点字点間隔可変印刷プログラムが終了します。

4. 点間隔等の設定

点字印刷するときの点間隔を設定します。

メイン画面のメニュー「設定」の中から「点間隔等の設定」を選ぶか、又はメイン画面の[点間隔等の設定]ボタンを押してください。

「点間隔等の設定」画面が表示されます。

4-1. 値の入力

「点間隔等の設定」画面の中で入力できる値と範囲は、以下の通りです。

縦点間 2.00mm ～ 5.00mm (初回起動時の値 2.22mm)

横点間 2.00mm ～ 5.00mm (初回起動時の値 2.07mm)

マス間 3.00mm ～ 7.00mm (初回起動時の値 3.11mm)

行間 6.00mm ～ 8.00mm (初回起動時の値 6.03mm)

点の種類 小 中 大 (初回起動時の値 中)

用紙サイズ A 4 B 5 (初回起動時の値 B 5)

印刷領域

用紙サイズ B 5 の場合の設定値

X座標開始点 0.0mm ～ 225.1mm (初回起動時の値 0.0mm)

Y座標開始点 0.0mm ～ 162.6mm (初回起動時の値 0.0mm)

X座標終了点 0.0mm ～ 225.1mm (初回起動時の値 225.1mm)

Y座標終了点 0.0mm ～ 162.6mm (初回起動時の値 162.6mm)

用紙サイズ A 4 の場合の設定値

X座標開始点 0.0mm ～ 246.1mm

Y座標開始点 0.0mm ～ 204.0mm

X座標終了点 0.0mm ～ 246.1mm

X座標終了点 0.0mm ~ 204.0mm

縦点間と横点間、マス間、行間は、少数点以下2桁まで入力できます。

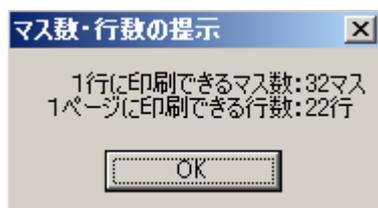
実際の設定値は、X軸方向 0.3175mm Y軸方向 0.3454 mm が最小単位のため、この整数倍となります。画面上に、実印刷設定値 の欄の表示される値が、実際に設定される値となります。

印刷領域のX Y座標は 0.1mm 間隔で入力してください。X座標とは縦方向 Y座標とは横方向となっています。

プログラム開始時は、前回の設定が入力されています。

4-2. 値の設定

- (1) 「点間隔等の設定」画面で値を入力したら、[OK] ボタンを押してください。
- (2) 入力した値が設定されて、設定範囲内で印刷できる行数とマス数が提示されます。



- (3) [OK]ボタンを押して、設定を確定します。

メイン画面に戻ります。

次回プログラム起動時は、ここで設定した値が引き継がれます。

「点間隔等の設定」画面で[キャンセル]ボタンを押したときは、入力した値が無効になり、設定内容は前回設定した内容に戻ります。

4-3. マス数と行数の計算方法

Y軸印刷範囲 = Y軸終了点 - Y軸開始点

X軸印刷範囲 = X軸終了点 - X軸開始点

上記X,Y軸印刷範囲を算出後、以下の式の少数点以下を切り捨てしてマス数、行数を求めています。

マス数 = (Y軸印刷範囲 + マス間) ÷ (マス間 + 横点間)

行数 = (X軸印刷範囲 + 行間 - バッククラッシュ補正用値) ÷ (行間 + (2 × 縦点間))

(注)バッククラッシュ補正用値は、1.905 mm に設定しています。

4-4. 設定ファイルの読込

設定ファイルに保存されている値を読み込み、「点間隔等の設定」画面に反映します。

- (1) [設定ファイルの読込]ボタンを押してください。
- (2) 「ファイルを開く」ダイアログが表示されます。
- (3) 読み込みたいファイルを選択して[開く]ボタンを押してください。

4-5. 設定ファイルの保存

「点間隔等の設定」画面で入力した値を、ファイルに保存します。

- (1) [設定ファイルの保存]ボタンを押してください。
- (2) 「名前を付けて保存」ダイアログが表示されます。
- (3) 設定ファイル名を入力して、[保存]ボタンを押してください。

4-6. 印刷

「点間隔等の設定」画面で入力した値が設定され、設定範囲内で印刷できる行数とマス数が提示されます。

その後、点字印刷処理に移ります。

※点字印刷処理については、6. 印刷を参照してください。

5. 周辺機器設定

点字プリンタを接続しているc o mポートと通信速度を設定します。

メイン画面のメニュー「周辺機器設定」を選ぶか、又はメイン画面の[周辺機器設定]ボタンを押してください。

「周辺機器設定」画面が表示されます。



- (1) 接続するポートを コンボボックスで1～16までの間から、c o mポートを選択します。
- (2) 通信速度を、1200,2400,4800,9600の中から 選択します。選択したら、[OK]ボタンを押してください。
メイン画面に戻ります。

次回プログラム起動時は、ここで設定した値が引き継がれます。

「周辺機器設定」画面で[キャンセル]ボタンを押したときは、選択した内容が無効になり、設定内容は前回設定した内容に戻ります。

6. 印刷

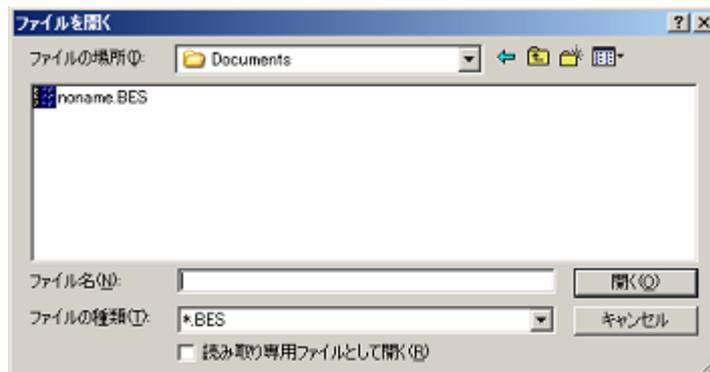
BES 形式で保存されている点字データを、1 ページ目のみ点字印刷します。

メイン画面のメニュー「印刷」を選ぶか、又はメイン画面の[印刷]ボタンを押してください。

※「点間隔等の設定」画面の[印刷]ボタンを押したときも、同じ動作をします。

6-1. 印刷する BES ファイルの指定

- (1) 「ファイルを開く」ダイアログが表示されます。
- (2) BES 形式で保存されているファイルを選択します。
- (3) [開く]ボタンを押してください。



- (4) 印刷部数を入力する画面が表示されます。

選択したファイルが BES 形式ではないときは、

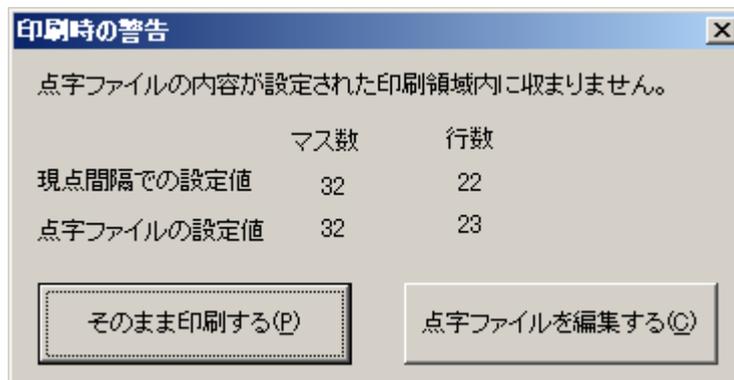
“BES 形式のファイルではありません。”

というメッセージが表示されて、メイン画面に戻ります。

6-2. 点字データが印刷可能マス数又は行数を超えている場合

BES 形式のファイルを選択して開いたとき、1 ページの点字データが印刷可能マス数又は行数を超えている場合は確認メッセージが表示されます。

なお、点字ファイルの設定値で表示されるマス数、行数は、点字ファイルの1 ページ目について 改行コードまでの最大マス数をマス数、改行コードの数を行数として算出します。



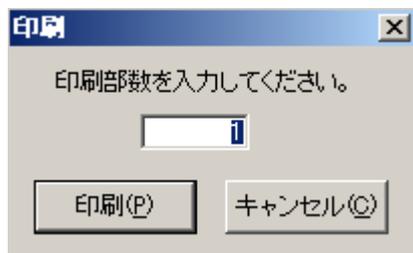
[そのまま印刷する]ボタンを押すと、印刷部数を入力する画面が表示されます。

はみ出た点字データは削除して印刷されます。

[点字ファイルを編集する]ボタンを押すと、印刷処理は進まず、メイン画面に戻ります。

6-3. 印刷部数の指定

印刷部数を入力して、[印刷]ボタンを押してください。
点字プリンタに点字データが送られて、印刷が始まります。



[キャンセル]ボタンを押すと、印刷処理は進まず、メイン画面に戻ります。

6-4. 印刷

印刷中は、「印刷中」ダイアログが表示されます。
印刷が終了すると、「印刷中」ダイアログは閉じられて、メイン画面に戻ります。



[キャンセル]ボタンを押すと、印刷を停止して、メイン画面に戻ります。
印刷を停止したところの続きから、印刷を再開させることはできません。

6-5. 印刷エラーについて

印刷中、何かの原因で印刷処理が正しく行われなかったときは、印刷エラーのメッセージが表示されます。



以下のことを確認してから、印刷をやり直してください。

- ・点字プリンタとパソコン間は正しく接続されていますか？
- ・点字プリンタの電源は ON になっていますか？
- ・「周辺機器設定」で指定した c o mポートは、点字プリンタを接続している c o mポートになっていますか？

7. ヘルプ

7-1. バージョン情報

メイン画面のメニュー「ヘルプ」の中から「バージョン情報」を選ぶと、「バージョン情報」ダイアログが表示されます。



[OK]ボタンを押すと、ダイアログが閉じられます。